

給食だより



H27.1 水俣市学校給食センター

給食の歴史について知ろう！

1月24日は「学校給食記念日」です。また、1月24日から30日までを「全国学校給食週間」として、いろいろな行事が行われます。なぜこの日なのでしょう？

今月は、毎日食べている給食について考えてみましょう！

給食はいつからあるの？

明治22年、山形県つるおかまち鶴岡町のちゅうあい忠愛小学校で、お弁当をもって
くることができない子どもたちのために、「おにぎり、焼き魚、
つけもの」を出したのが、給食のはじまりです。



給食記念日はどうしてこの日になったの？

第二次世界大戦後の日本は、食べ物が不足していました。おなかをすかせた子どもたちのために、外国から粉ミルクや缶詰、小麦粉がおくられてきました。この物資によって、戦争のため中止していた給食を再び始めることができました。この物資の贈呈式は昭和21年1月24日に行われました。この日は冬休みになることがあるので、一ヶ月後の1月24日を「学校給食記念日」としました。

毎日おいしい給食を食べられることに感謝しましょう！

給食週間の給食

水俣・芦北の郷土料理や地場産物を使ったメニューが登場するよ。楽しみだな♪

- 26日(月) 麦ごはん・かしわ汁・太刀魚のみりん干し・なます・牛乳
- 27日(火) 麦ごはん・だご汁・おろしハンバーグ・ミルク・牛乳
- 28日(水) 麦ごはん・冬野菜カレー・寒漬和え・あじチーズフライ・牛乳
- 29日(木) 麦ごはん・みそおでん・ちりめん和え・牛乳
- 30日(金) かぼちゃパン・ミートボールスパゲティ・大根サラダ・チーズ・牛乳

